

## “『黒板らく太郎』撮影 ワンポイントアドバイス”

- ① 『黒板らく太郎』の黒板と、スライドシャフトの角度を90度に立てて撮影すると、光の映り込みが少なく、文字がはっきりします。
- ② 『黒板らく太郎』と現場との距離がある時は『黒板らく太郎』にピントを合わせて『フォーカスロック』(シャッター半押し)から撮影すると文字がはっきりします。
- ③ 逆に現場をはっきり撮影したい時は、現場にピントを合わせて下さい。  
(その時、『黒板らく太郎』の文字は少しピンボケ気味となります)
- ④ 撮影する時スライドシャフトを画面に入れない方が写真がすっきりします。
- ⑤ 『黒板らく太郎』の大きさは画面の1/6くらいの大きさがスッキリします。
- ⑥ ストロボ使用時に撮影は、『黒板らく太郎』のパネルを少し上向きにするとハレーションが弱められます。
- ⑦ 『黒板らく太郎』の撮影時は、スライドシャフトを伸ばし、持ち手の腕もまっすぐ伸ばして撮影するとはっきり撮れます。
- ⑧ 『黒板らく太郎』使用の撮影時には、光学・デジタルのズーム機能を使用しない方が、はっきり撮れます。